

## 令和元年 11 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和元年 11 月 14 日（木）午後 2 時 40 分～午後 4 時 30 分
2. 場 所 市立公民館 3 階 講座室 4
3. 出席者  
教育長 樋口 利彦 教育長職務代理者 野口 和江 委 員 谷口 馨  
委 員 河野 さおり 委 員 植原 和彦
4. 事務局出席者  
教育総務部長 藤浪 秀樹／学校教育部長 谷 桂輔／生涯学習部長 藤原 淳  
総務課長 高井 哲也／学校給食課長 井出 英明／学校管理課長 山本 千尋  
産業高校学務課長 小林 大樹／学校教育課長 倉垣 裕行／人権教育課長 寺内 ユカ  
スポーツ振興課長 津田 伸一／郷土文化課長 西川 正宏／図書館長 溝端 多賀子  
総務課参事 松本 秀規／総務課参事 井上 慎二

### 開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に植原委員を指名した。  
傍聴人 0 名。

#### ○樋口教育長

ただいまから、11 月定例教育委員会会議を開催します。

報告に入る前に、非公開の決定ですが、本日の案件のうち、議案第 69 号は小中学校適正規模・配置基本方針(案)ですが、この案件は本日協議した後、政策調整会議、政策決定会議を経て決定し公表されるものとなることにより非公開の案件の一つにしたいと思います。また議案第 70 号は産業高等学校の入学者選抜実施要項ですが、本日の会議での承認を受けて明日府立高校と一緒に公開されるものですので非公開案件として取り扱いたいと思います。そして議案第 71 号は人事案件です。この 3 件を非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(教育委員 賛同)

非公開への賛同がございましたので、そのように取り扱います。

### 報告第 78 号 令和 2 年度入園児募集結果について

#### ○樋口教育長

報告第 78 号について、説明をお願いします。

## ○高井総務課長

報告第78号につきましては、令和2年度入園児募集結果についてです。

5歳児の募集期間が10月10日及び11日の2日間、4歳児10月17日及び18日の2日間各園において願書の受け付けを行いました。一つ目の資料は、10月18日現在の4歳児の応募の締め切り日現在で状況をまとめています。次の資料は11月1日現在の数値となります。10月18日から11月1日の間に5歳児であれば、継続児も含め若干変更があります。11月1日現在の4歳児5歳児人口から入園率を算出しています。3、4、5歳児の各園の受付数と4、5歳児の受入可能人数を書いています。定員充足率については、合計で60%となっていますが、実際に利用している人数に沿った形で利用定員を変更しましたので、定員充足率は60%となっています。5歳児の人口に対する入園率は25%、4歳児の入園率は22%です。

次の資料は平成29年度から令和2年度の入園募集の受付状況を比較したものです。今年度と来年度の応募の状況ですが、人口が減ってきているということもありますが、人口に対する入園率が5歳児は25%というところで推移していましたが、4歳児は前年の24%から22%に下がっているという状況です。

次の資料は3歳児の申込み状況です。10月の会議でも報告しましたが、11月1日現在の状況も併せて報告します。10月3日の公開抽選及びその後の随時募集の状況、空状況です。10月3日の時点では待機が16名、受入枠の空状況が46名分です。11月1日現在で内定数が209名で10月3日より5名増えています。ただし待機は9名となり7名の減、受入枠の空状況は5名が内定していますので、41名と減ってきています。一次内定をもらっているが、別の認定こども園等に流れて、待機から繰り上げ内定となってきたと思われる。現在も随時募集をしていますので、保育所に申込をされている人が不承諾となれば、このまま幼稚園に残るのであろうと思われる。保育所の内定が決まればそちらに行ってしまうなど結果待ちにはなってくるという状況です。3歳児も併せて報告しました。以上です。

## ○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

## ○谷口委員

他市町村の幼稚園も定員が充足されていないという同じような状況でしょうか。

## ○高井教育総務課長

そのように感じます。ただ幼稚園の数自体が人口で比較した場合、岸和田市の場合は多いということはありません。3歳児を受け入れるときに現場の声として抽選ということになると、子どもと一緒に抽選場所に来るので、落ちたということを嫌がる保護者は、定員を超える申し込みがあった時点で辞退するということがあるそうです。また3歳から幼稚園等に行かそうと考えていて、公立に入れなかった場合に家にいるということはなく、別の所を探して私立等に行く、そうすると4歳で転園することはないまま行っていると考えられます。

## ○樋口教育長

以前に羽曳野市に視察に行った時も同じようなことを仰ってました。結局公立幼稚園の在園児

数が非常に減ってきて、反対に保育所の待機児童は増えてきているので、認定こども園にするなど工夫されているということで、公立幼稚園の多い岸和田市のような所は同じような現象が起きていると思います。10月18日現在の数で比較しますと、5歳と4歳の合計はこの時点では728人となっています。昨年と一昨年を調べたところ、一昨年は820人で昨年は791人でした。4、5歳児の人口に占める割合は23%、24%、25%とあまり変わりませんが、合計の人数は減ってきていると感じています。現在の市内の4、5歳児の園児数の合計では、一つの小学校の児童数と同じくらいになっています。それに加えて今回は3歳児も欠員が出てきているので、変革の時ではないかと思います。

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

#### 報告第79号 ソフトボールの寄贈について

##### ○樋口教育長

報告第79号について、説明をお願いします。

##### ○倉垣学校教育課長

報告第79号につきましては、ソフトボールの寄贈についてです。

寄贈品名は、ソフトボール検定球60球と練習球22球の合わせて82球です。換算額で59,486円です。寄贈目的は岸城中学校ソフトボール部の部活動に活用するためです。寄贈者につきましては、前回産業高校野球部への寄贈がありましたが、それと同じ金融機関が社債を発行する企業から受け取る手数料の一部を地域の学校などに寄付をする形で池田泉州銀行を通じて丸善油化株式会社からいただいています。寄贈年月日は令和元年9月4日です。

##### ○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

ソフトボールを熱心に行っている学校ですので、効果的に使っていただきたいと思います。

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

#### 報告第80号 第22回「いきいき市民のつどい」の開催について

##### ○樋口教育長

報告第80号について、説明をお願いします。

##### ○藤原生涯学習部長

報告第80号につきましては、第22回「いきいき市民のつどい」の開催についてです。

この事業は、様々な学習や地域の活動をしている人、活動したいと思っている人たちが、つながり、広がっていくことで「いきいき」と学び、そして、活動する人の輪を増やしていけるようにすることを目的として実施しています。

今年は、「岸和田発 今の防災、明日の防災 ～つながろう すべてを越えて～」というテーマで企画しております。開催日は、令和2年1月25日（土）、午後1時30分から。場所は、岸和田市立産業会館で行いたいと考えています。内容につきましては、まずオープニングに和泉高校吹奏

楽部の演奏、それに続いて活動団体である①一般社団法人 救犬ジャパン②岸和田市社会福祉協議会（災害ボランティアセンター）から発表をいただきまして、その後の茶話会では、発表に対しての意見交換を行っていただく予定です。

なお、周知方法につきましては、広報きしわだ12月号に開催周知の記事を掲載します。

**○樋口教育長**

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

**○野口教育長職務代理者**

テーマが防災ということですが、活動団体からは防災に対してどのような発表がなされるのでしょうか。

**○藤原生涯学習部長**

救犬ジャパンからは救助犬の活動実績等の報告と社会福祉協議会からは災害ボランティアセンターの活動についての報告です。

**○谷口委員**

交流会のところで茶話会となっておりますが、そこで例えば救犬ジャパンや災害ボランティアセンターとの橋渡し等を生涯学習課が行うのですか、自分たちで名刺交換のような形で行うのですか。以前に何度か参加したのですが、その場では話が盛り上がっていますが、その後にネットワーク作りを手助けしてもらえるようになれば、もっと継続していくのではないかと思います。

**○藤原生涯学習部長**

茶話会はネットワークを広げるという目的もあるかとは思いますが、継続していくようにという点も注意するように事務局に伝えます。

**○樋口教育長**

昨年に引き続き防災をテーマにした「いきいき市民のつどい」ということを推進本部で話し合いを行い、今年もこのような形でさせていただくようになりました。

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

**報告第81号 特別展『タコの王国』の開催について**

**○樋口教育長**

報告第81号について、説明をお願いします。

**○西川郷土文化課長**

報告第81号につきましては、特別展『タコの王国』の開催についてです。

概要ですが、展示名は特別展『タコの王国』。会期は、令和元年11月16日(土)から令和2年1月26日(日)です。初日の11月16日(土)と翌日の17日(日)につきましては、9月の会議で報告しました、関西文化の日の無料開放日にあたるので、より多くの方に足を運んでいただくきっかけとして弾みがつけばと期待をしているところです。会場は、きしわだ自然資料館1階多目的ホールです。

趣旨ですが、日本人にとって身近なタコの生態やタコを捕獲するタコソボなどの漁法を紹介す

ることで、豊かな日本の海のすばらしさと現状を紹介するものです。本展示の一部予算については、日本財団および財団法人日本海事科学振興財団・船の科学館・海と船の博物館ネットワークの「2019年度海と船の企画展」の助成を受けて行うものです。

内容ですが、日本近海にタコが何種いるか。日本全国タコツボめぐり、その土地によって形も変わっているようです。タコと人との知恵比べということで、タコをとるための漁法の紹介。日本最古のタコツボ。タコ体験コーナーを予定しています。

周知方法ですが、広報きしわだ11月号と市HPには既に掲載しています。南海電鉄の機関紙「Natts (ナッツ)」というフリーペーパーに掲載していただく予定です。

最後に臨時休館についてですが、開催準備のために令和元年11月14日（木）と15日（金）を臨時休館とし開催に備えたいと考えております。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口教育長職務代理者

いつもお願いしていますが、各学校への周知をお願いします。

○西川郷土文化課長

承知しました。

○谷口委員

ポスターも見やすく非常に興味をそそられるものと感じています。

○樋口教育長

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 82 号 令和元年度 第 22 回 図書館まつりについて

○樋口教育長

報告第 82 号について、説明をお願いします。

○溝端図書館長

報告第 82 号につきましては、令和元年度 第 22 回 図書館まつりについてです。

目的は図書館を広く市民に知ってもらい、利用していただくきっかけになるよう、例年図書館関係団体で図書館まつり実行委員会を組織し、開催しているものです。今回で22回目となりますが、ここ数年関係団体のメンバーの高齢化により準備等の負担が課題となっていました。今回一般市民の方に図書館まつりボランティアへの参加を働きかけましたところ、約12名の方が新たに参加してくれることになり、ボランティアの方にも実行委員会に入っただいて開催する運びとなりました。

日時は、令和元年11月17日（日）午前10時から午後3時、場所は岸和田市立図書館本館において行います。

内容につきましては、従来から実施しています古本のリサイクル市や、喫茶コーナーに加えまして、ボランティアの方による、ビブリオトーク合戦、図書館あるある話、缶バッジの制作、手

話体験、小物製作等の催しを予定しています。

周知方法ですが、広報11月号、チラシ、ホームページ等で周知しています。

当日は通常の図書館サービスも行っておりますが、自習室は図書館まつりの会場のため使えません。また駐車場も使えません。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○河野委員

集まったボランティアの方には、お若い方もいらっしゃいますか。

○溝端図書館長

年齢層は40代、50代の方中心に集まってくださいました。

○河野委員

これからも継続して協力していただければ良いですね。

○植原委員

人と本をつなぐために、ビブリオトークをするようですが、参加するのは団体の方ですか、それとも小学生、中学生、一般市民などですか。

○溝端図書館長

限定していません。来られた方で、その場で参加されたい方に出させていただきますので、どうなるか不安もあります。

○植原委員

紹介する本は決まっていないのですね。大抵は持ってきているのですか。

○溝端図書館長

恐らくこのチラシを見て来てくださるのではないかと思います、ある本を貸してくださいとなることもあると思います。

○植原委員

大変でしょうが、とても効果のあることだと思います。

○野口教育長職務代理者

以前に岸城中学校の生徒が素晴らしい成績を収められましたが、その方の出席の予定はないのですか。

○溝端図書館長

来ていただけたらとは思いますが、今回はご参加いただけないようです。

○樋口教育長

この日はビブリオトークですが、ビブリオバトルは今も時々実施していますよね。

○溝端図書館長

昨年度は実施したのですが、今年度はまだ実施できていません。新しい参加者に働きかけて広げることができるよう工夫していきたいと考えています。

○樋口教育長

たくさんの図書館のPRをホームページに掲載していただいていますので、できるだけたくさんの方に来ていただきたいですね。毎年古本リサイクル市は多くの方が参加されていますよね。ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

○樋口教育長

報告は以上ですが、他に何かありませんか。ないようですので、議案の審議に移ります。

**議案第 65 号 補正予算について（事業費補正）**

○樋口教育長

議案第 65 号について、説明をお願いします。

○高井総務課長

議案第 65 号につきましては、補正予算について（事業費補正）です。

2 件の寄附をいただいています。令和元年 10 月 11 日に別所町 1 丁目在住の方から教育振興のためということで 10 万円ご寄附をいただいています。また 11 月 5 日には作才町 1 丁目在住の方から、岸和田市奨学会資金に充当のためということで 100 万円のご寄附をいただいています。こちらを第 4 回定例市議会に歳入歳出補正予算を審議していただくということになります。合計で 110 万円を歳入し、歳出は事務局費の中で岸和田市奨学会支援事業の補助金として 100 万円、教育基金に積み立てる資金として 10 万円という形で審議していただく予定です。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○谷口委員

二つ目の寄附をされた方は、薬局を経営している薬剤師さんで会合などでよくお会いしていました。寄附をされたいということでしたので実現して良かったと思います。

○樋口教育長

それぞれ用途が決まっていますので、有効に活用できたらと思います。

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

**議案第 66 号 令和 2 年度定時制入学者選抜の募集人員について**

○樋口教育長

議案第 66 号について、説明をお願いします。

○小林産業高校学務課長

議案第 66 号につきましては、令和 2 年度定時制入学者選抜の募集人員についてです。

令和 2 年度の岸和田市立産業高等学校の定時制課程の入学者選抜において、近年の志願者数の状況を考えまして、この課程の募集人員を現行の 80 名、2 クラス分から 1 クラス分 40 名に変更したいというものです。

近年の一次募集状況は志願者数、平成 22 年が 70 名とかなり多かったのですが、平成 31 年度

においては19名の応募しかありませんでした。二次募集と補欠募集も行って、結局今年度は23名が入学されたという状況です。これらを鑑みて減らしていくということになってはいますが、教員の数にも影響してきますので、2クラス分であれば現行の教員数プラス1名が定数になります。ただし1クラスということであれば、その1名が無いということになりますので、予算措置のこともありますので、現状の人数や志願者数を考慮して最初から40名募集ということにさせていただきたいと思っております。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○谷口委員

募集状況をみますと、1クラスはやむを得ないという感じがします。ただ、応募者が少ないので、どんどん縮小していくというのではなく、広げていくというような方法として、千葉県のある市川工業高校が定時制の定員が減っているということで、日本語が十分習得できない県内の外国人の方の子どもさん、高校生の受け皿を作っているということをNHKで報道されていました。そういった需要は本市においても、私の所にも結構ブラジルやフィリピンの方などが来られる状況ですので、その方達の子どもさんがいますし、小学校の運動会に行っても外国人の方がたくさん見られるようになってきました。そういった方の高等教育を受ける所として、まさに今紹介しました市川工業高校のような方法もあります。受け入れる先生方の問題もあり、すぐというのは難しいと思いますが、そういった何らかの検討をしていただければ、どのような感じかなと思われましたので紹介させていただきました。

○小林産業高校学務課長

実際に岸城中学夜間学級の外国人の生徒も、ここ3年くらい産高の定時制に入学していただいていますので、そういう受け皿として考えていくのも一つであると思います。また産業教育審議会も開催していますので、その中でのご意見も聞きながら検討していきたいと考えております。

○樋口教育長

ほかにはいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

**議案第67号 「岸和田市立運動広場等の設置及び管理に関する条例」及び「岸和田市立運動広場等の設置及び管理に関する条例施行規則」の一部改正について**

○樋口教育長

議案第67号について、説明をお願いします。

○津田スポーツ振興課長

議案第67号につきましては、「岸和田市立運動広場等の設置及び管理に関する条例」及び「岸和田市立運動広場等の設置及び管理に関する条例施行規則」の一部改正についてです。

概要につきましては、国民の祝日に関する法律の一部改正に伴い、「体育の日」の名称が「スポーツの日」に改められることから、関係する規定の整備を図るものです。

今回の改正につきましては、引用法令の改正により、条例中の用語を引用する規定を整理する

ものですので、「市長の専決処分事項に関する条例」により、専決処分といたします。

また、施行期日は、法律の施行日に合わせて、令和2年1月1日とします。

**○樋口教育長**

説明が終わりました。何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

法律の一部改正に伴って名称が変わるための手続きです。

**○谷口委員**

日本体育協会も昨年の4月から日本スポーツ協会に名称を変えましたが、本市においても「体育」となっているイベント等は全て名称を変更する予定ですか。

**○津田スポーツ振興課長**

組織としましては、NPO 法人岸和田市体育協会さんが、今年度か来年度に岸和田市スポーツ協会に名称を変更する定款の変更を予定しています。イベント、事業等については具体的に変更するという結論には至っていませんが、近隣市の状況や大阪府にも相談しまして、流れに合わせ検討していきます。

**○樋口教育長**

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

**議案第 68 号 補正予算について（債務負担行為補正）**

**○樋口教育長**

議案第 68 号について、説明をお願いします。

**○津田スポーツ振興課長**

議案第 68 号につきましては、補正予算（債務負担行為補正）についてです。

補正予算の内容につきましては、令和2年4月15日に実施する、東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーの経費について、令和元年度第4回定例市議会に歳出補正予算を審議いただくものです。

ルート及びランナーの決定は、東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会より、12月中旬に発表の予定です。

補正予算の積算額につきましては、大阪府実行委員会より、警備については、各市町概ね1,000万円程度ということで、説明会等で資料提供がございました。また、ボランティアに係る経費といたしまして、スタッフの衣装、帽子等の提供を予定しておりまして、それらの消耗品に約200万円を計上しております。

**○樋口教育長**

少しずつ近づいてまいりましたが、予算概要の説明がありました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

本市のどこからどこまでを通るかは決まっているのですか。

**○津田スポーツ振興課長**

まだ決まっています。

○野口教育長職務代理者

感想ですが、聖火が通るのに1,000万円以上の費用が必要になるのですね。一番経費がかかるのは何ですか。

○津田スポーツ振興課長

警備員の人件費が大きいです。後は看板や掲示物等です。

○野口教育長職務代理者

警備員の方は有償で、その他のボランティアの方は無償なのです。

○津田スポーツ振興課長

ボランティアの方には帽子などの記念品を考えていますが、賃金という形では考えていません。

○樋口教育長

ほかにはいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

議案第69号 岸和田市立小中学校適正規模・配置基本方針（案）について

議案第70号 令和2年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜実施要項について

議案第71号 教職員人事について

○樋口教育長

次に、非公開の案件の審議に入ります。関係者以外は退席願います。

(非公開議案3件について審議され、承認された。)

○樋口教育長

以上で、本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後4時30分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員